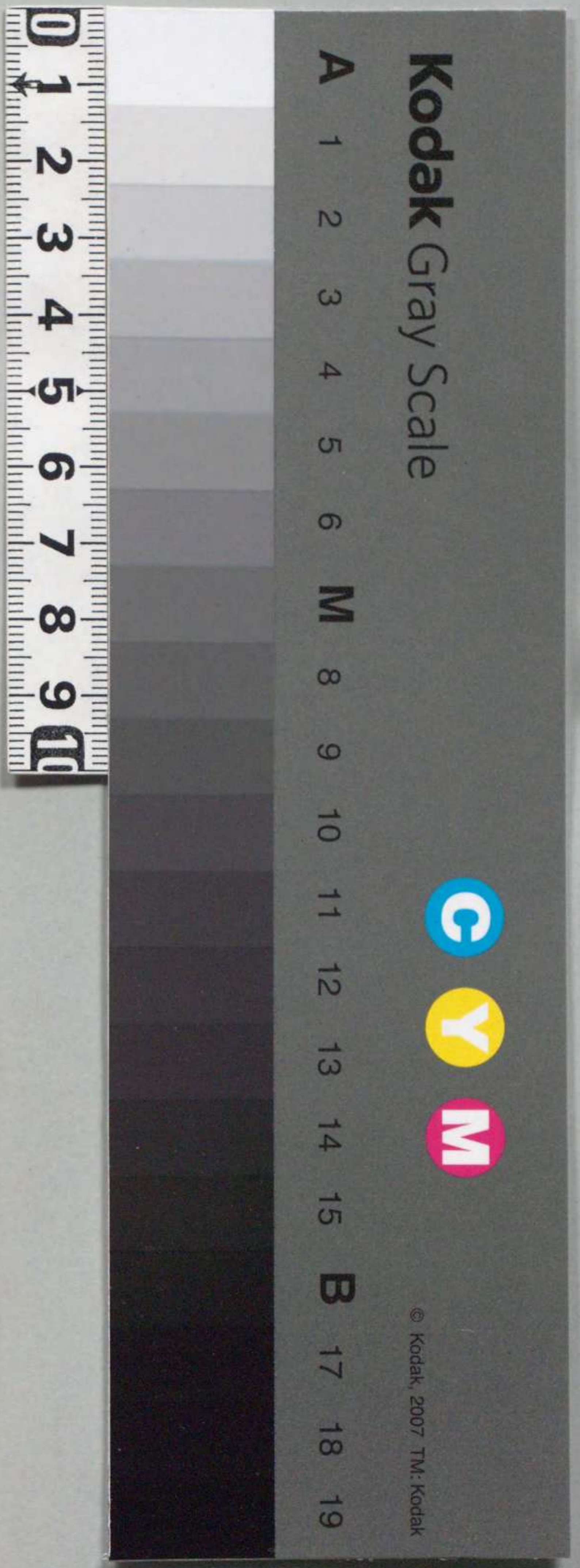
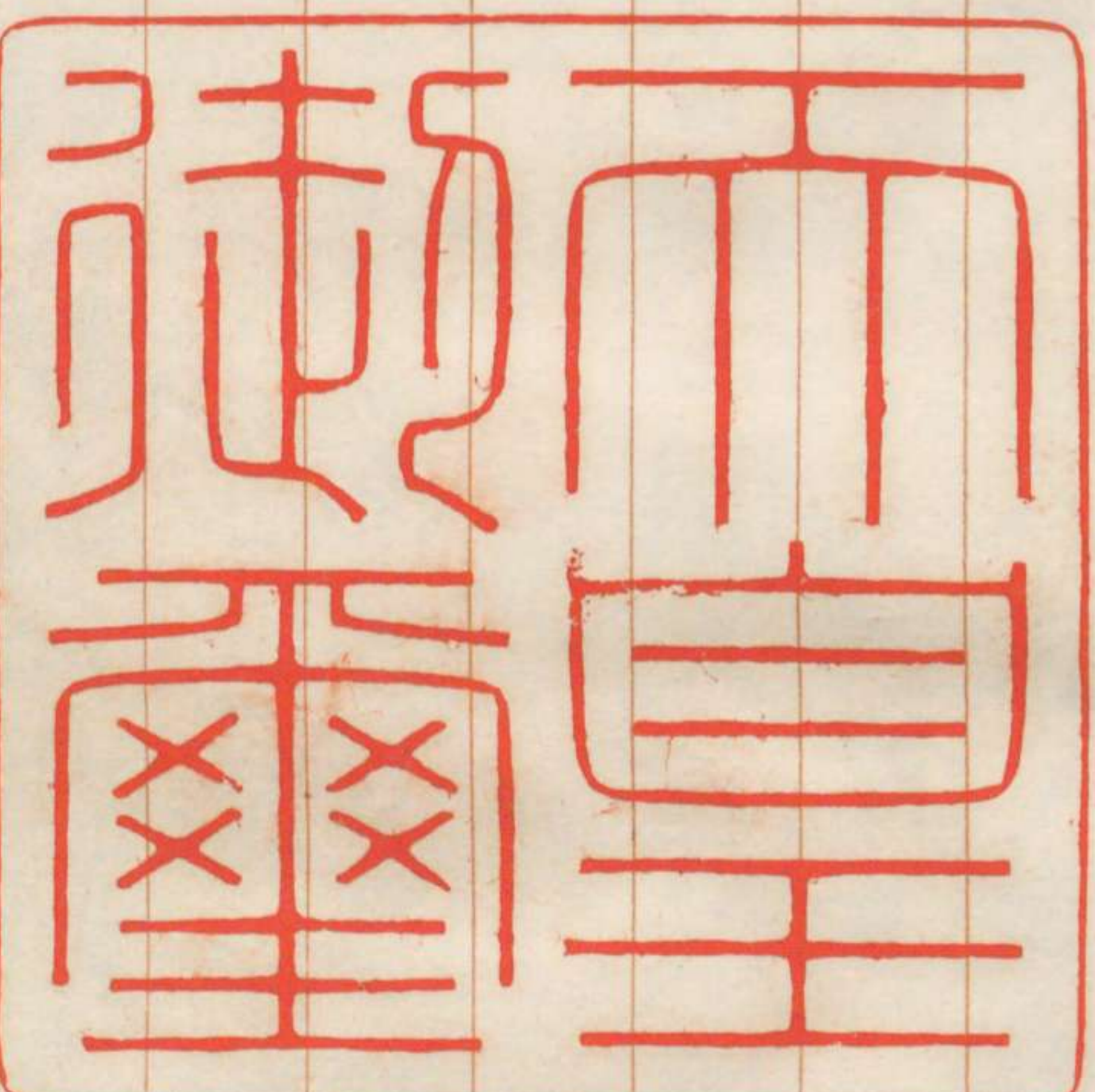


勅令第四百九号



朕外務省官制ノ改正ヲ裁可シ茲ニ
之ヲ公布セシム

睦仁



明治二十三年六月二十七日

内

外

内閣總理大臣伯爵山縣有朋
外務大臣子爵青木周藏

勅令第百九號

外務省官制

第一條

外務大臣ハ左ノ事項ヲ掌管ス

交際官及領事ヲ監督ス

一 海外各國ニ關スル政略ヲ施行ス
ル事

二 外國ニ於ル帝國ノ商利ヲ保護シ
及外國ニ於ル帝國ノ利害ニ關ス
ル各般ノ事項ヲ諦察審案シテ
適宜ノ處置ヲ為ス事

三 外國ニ在留スル帝國臣民ノ業務
其他ノ諸事ニ關シ彼我同一ノ保
護ヲ得ル為メ外國政府ト商辦ス
ル事

第二條 外務省ニ總務局ヲ置キ通則

ニ掲クルモノ、外左ノ事務ヲ掌ラシ

ム

一 政略ニ關スル各般ノ商議條約及
宣言ニ關スル事項

二 條約ノ決行ニ關スル事項

三 外國ニ在留スル帝國臣民ニ關ス
ル事項及外國旅行券交付ニ關
スル事項

四 外國臣民ノ携帶スルキ内地旅行
免狀ノ交付ニ關スル事項

五 本省職員交際官及領事館員ノ
進退身分ニ關スル事項

六 交際官ノ委任狀赴任及再任國書
解任狀及御親書ニ關スル事項

七 帝國ニ駐在スル交際官ノ謁見及

其待遇ニ關スル事項

八 外國交渉ノ儀式ニ關スル事項

九 帝國ニ駐在スル交際官並領事ノ

名簿ニ關スル事項

十 外國人叙勲ニ關スル事項

十一 帝國ニ駐在スル各國領事ノ認可

狀ニ關スル事項

十二 雇外國人ニ關スル事項

十三 外國人居留地外住居ニ關スル事

項

十四 在本邦各國公使館地所並雇人鑑

札ニ關スル事項

十五 内外人結婚ニ關スル事項

十六 在外公使及領事等ノ報告ヲ調査

公刊スル事項

第三條 外務省ニ專任參事官ヲ置

カス無任所外交官ヲ以テ之ニ補

ス

第四條 外務省專任書記官ハ四人ヲ以

テ定員トス

第五條 外務省ニ左ノ諸局ヲ置ク

通商局

取調局

翻譯局

會計局

第六條 通商局長取調局長ハ勅任二等

以下又ハ奏任二等以上トシ翻譯局長

及會計局長ハ奏任一等以下三等以上

トス

第七條 通商局ニ局次長ヲ置ク

第八條 通商局ハ左ノ事務ヲ掌

一 通商船ノ締結ニ関スル事

項

二 内外交渉ニ関スル事項

三 版權意匠ノ保護ニ関スル事項

四 條約締結ノ事項

五 萬國電信ニ関スル事項

六 帝國公使館及領事館ニ於テ徵

收スルキ手数料ニ関スル事項



第五條 外務省ニ左ノ諸局ヲ置ク

通商局

取調局

翻譯局

會計局

第六條 通商局長ハ調局長ハ勅任ニ等

以下又ハ奏任ニ等以上トシ翻譯局長

及會計局長ハ奏任ニ等以下三等以上

トス

第七條 通商局長ヲ置ク



第八條 通商局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌

ル

一 通商航海條約ノ締結ニ関スル事

項

二 内外交渉貨幣問題ニ関スル事項

三 版權意匠及商標ノ保護ニ関ス

ル條約締結ノ事項

四 萬國電信郵便ニ関スル事項

五 帝國公使館及領事館ニ於テ徵

收スヘキ手数料ニ関スル事項

内閣

六 帝國公使館及領事館ニ於テ海
外旅券及内外各官衙ノ證書ヲ檢
査シ又ハ公認スルノ規則ニ關ス
ル事項

七 領事ノ權限ニ關スル事項

八 領事ノ委任狀ニ關スル事項

第九條 取調局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌
ル

一 萬國公法及萬國私法ニ關スル事項

二 諸條約ノ解釋

三 往復公書ニ起由シタル問題

四 帝國政府ニ對スル外國人ノ訴願
及詞訟並帝國臣民ノ外國政府ニ
對スル訴願及詞訟

五 交際官領事ノ特權及免稅ニ關ス
ル事項

六 犯罪者交付條約並該條約ニ起由
スル問題

七 在外帝國臣民ニ對シ帝國法律ノ
施行ニ關スル事項

- 八 帝國人民外國政府ニ勤仕ル外國人帝國政府ニ勤仕スル事件ニ關スル問題
- 九 外國人ニ對スル帝國警察權ノ執行ニ關スル事項
- 十 外國人居留地ノ取締ニ關スル事項
- 十一 外國人追放ニ關スル事項
- 十二 身分證書ノ檢閲認定及其交付ニ關スル事項

第十條 翻譯局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 法律規則ノ翻譯
- 二 本省文書ノ翻譯
- 三 官譯ノ例文文格ニ關シ帝國各官衙ノ質問ニ答ルコト

第十一條 會計局ニ於テハ左ノ事務ヲ掌ル

- 一 本省及在外公館ノ豫算決算金錢ノ出納諸帳簿ノ整頓並計算表ノ

調整

二 金錢出納ノ當否及各般證書ノ檢査

三 本省所轄ノ地所建物其他一切ノ需用品ニ關スル事務

第十二條 外務省ニ翻譯官八人ヲ置キ
奏任トス翻譯局ニ屬シテ其事務ニ從
事セシム

第十三條 外務省試補ハ八人ヲ以テ定
員トス

第十四條 外務省屬ハ百人ヲ以テ定員
トス

